



管理ツール 操作マニュアル S01-06 ファイル出力設定: 共通編

株式会社 エヌジェーケー

- ・このソフトウェアの著作権は、株式会社エヌジェーケーにあります。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することは法律で禁止されております。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・このソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている事項は、将来予告なしに変更することがあります。
- ・このマニュアルで使用している画像には、開発中のものも含まれます。実際の製品と異なる場合がございますことをご了承ください。

DataNature および DataNature Smart は、株式会社エヌジェーケーの登録商標です。
その他の商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

CONTENTS

マニュアルの表記	S01-06_0
1.DataNature Smart 全体概要図	S01-06_1
2.基本操作	S01-06_2
2-1 ジョブの作成	S01-06_2

マニュアルの表記

◆ 呼称について

本マニュアルでは以下の呼称を使用しています。

DataNature Smart 管理ツール :DN 管理ツール

DataNature Smart クライアント :DN クライアント

◆ 画面に表示されるコマンド名などの文字

コマンド名やダイアログボックス名など、画面上の固有の文字は [] で囲んで表記します。なお、ユーザーによって異なるデータボタンは < > で囲んで表記します。

【例】

[編集]コマンド、[検索]ダイアログボックス

<大阪営業所>データボタン

◆ マニュアルで使用しているアイコン



“注意”を意味します。

知っておくべき重要な事柄や行なってはならない操作など、注意すべきことについて記載されています。



“ポイント”を意味します。

操作や内容のポイントとなる事柄について記載されています。



“参考”を意味します。

知っておくと便利な操作や内容などのノウハウについて記載されています。



“参照”を意味します。

操作や内容に関連するマニュアルの参照ページについて記載されています。

◆ マニュアルで使用している画像について

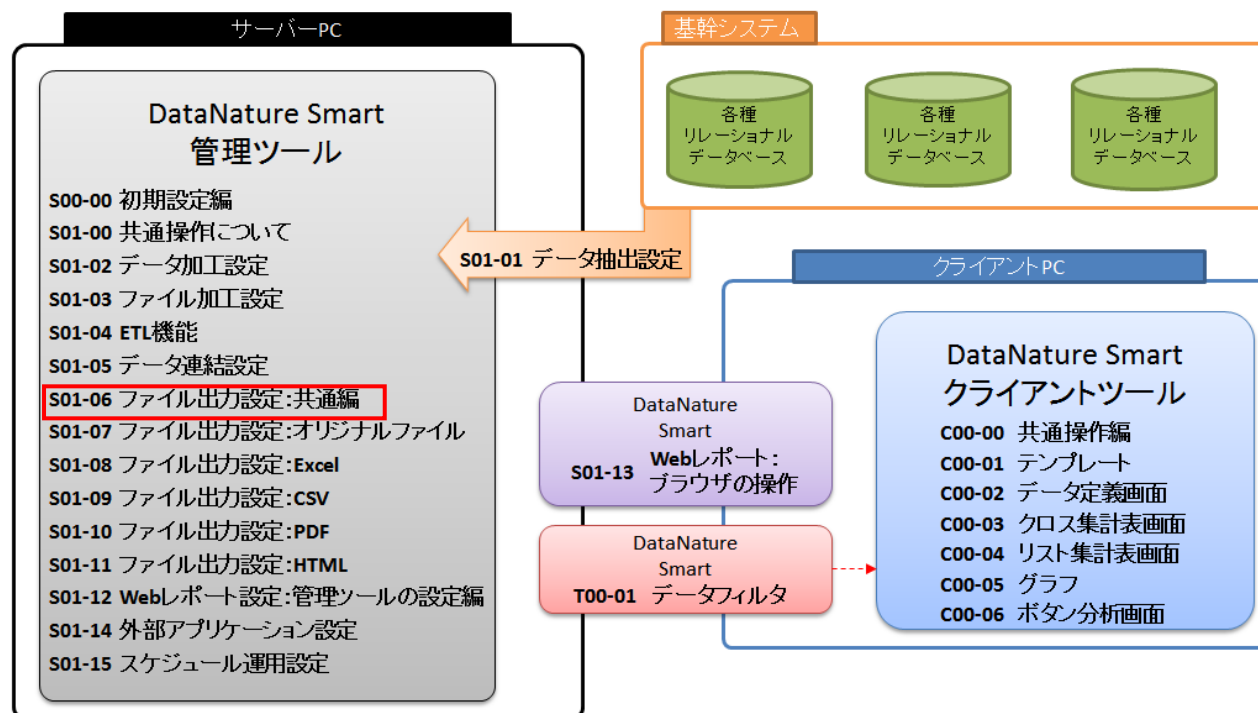
マニュアルで使用している画像には、開発中のものも含まれます。実際の製品と異なる場合がございますことをご了承ください。

◆ 機能について

導入された製品構成によって、利用できない機能や制限があります。

1. DataNature Smart 全体概要

本マニュアルでは、S01-06 ファイル出力設定: 共通編について記載しています。



2. 基本操作

2-1 ジョブの作成

[ファイル出力設定]では、DN クライアントで登録したテンプレートを DN 管理ツールで自動実行し、オリジナルファイル/Excel ファイル/CSV ファイル/PDF ファイル/HTML ファイルとして出力することができます。この<共通編>では、各出力設定で共通する内容について記載しています。



ファイル出力設定を利用するには、事前に DN クライアントでテンプレートを登録してテンプレートファイル(*.dtmx)に保存しておく必要があります。

ファイル出力設定の種類

出力ファイル形式	出力対象テンプレートの種別	設定概要
オリジナルファイル	全て	データファイル(*.csv)とテンプレートファイル(*.dtmx)の情報を 1 つのファイル(*.xdsf)に統合して出力します。
Excel ファイル	クロス集計・リスト集計・データリスト	データファイル(*.csv)とテンプレートファイル(*.dtmx)の情報基にアウトプットを作成し、各形式ファイルで出力します。
CSV ファイル	クロス集計・リスト集計・データリスト	
PDF ファイル	PDF(クロス/リスト/データリスト)	
HTML ファイル	クロス集計・リスト集計・データリスト・グラフ(クロス/リスト)	

※製品の種類やオプションによって、ファイル出力可能な形式が異なります。

- 1 DN 管理ツールの[DataNature の管理]-[ジョブ設定]ノードをクリックし、メニューバー[ジョブ設定]-[データ出力系作成]-[***ファイル出力設定]をクリックします。
([DataNature の管理]-[ジョブ設定]-[***ファイル出力設定]ノード上のコンテキストメニュー[新しいジョブ])

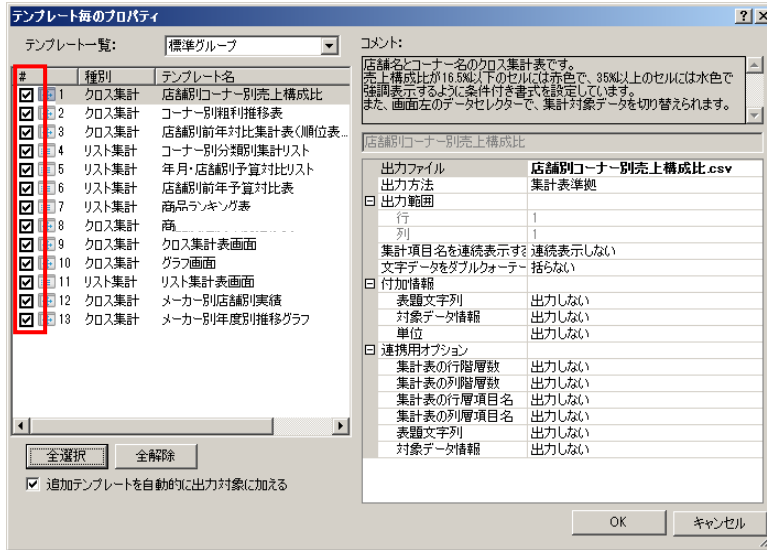
▼選択した[***ファイル出力設定のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

【例】CSV ファイル出力

- 2 <A>領域は、全てのファイル出力設定に共通しています。
 ジョブ名: テキストボックスに、ジョブ名を入力します。
 コメント: テキストボックスに、該当ファイルについての説明などを任意に入力します。
- 3 領域は、全てのファイル出力設定に共通しています。
 基ファイル 分析対象のデータファイル(*.csv)を指定します。
 テンプレートファイル 基ファイルに適用するテンプレートファイル(*.dtmx)を指定します。
- 4 <C>の[テンプレート毎の設定]ボタンをクリックします。但し、[オリジナルファイル出力設定]は全てのテンプレートが出力されますので、手順⑧に進んでください。

▼[テンプレート毎のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

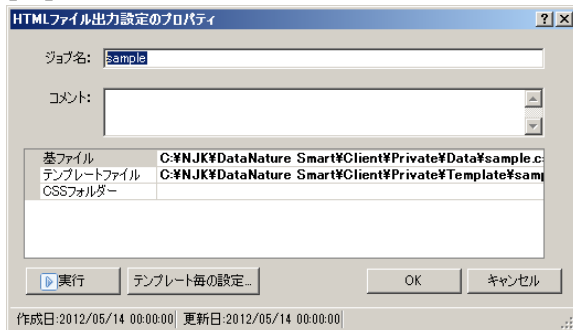
【例】CSV ファイル出力



- 5 左側の[テンプレート一覧:]から、出力するテンプレートのチェックボックスをチェックオンします。初期値では、全テンプレートがチェックオンされています。
- [テンプレート一覧:]右横のドロップダウンリストから、テンプレートグループの指定が可能です。
- 6 選択したテンプレートは、右側の出力用設定画面に表示されます。ここでの設定内容は各ファイル出力設定で異なります。
- 7 選択した全てのテンプレートの設定が完了すれば[OK]ボタンをクリックします。

▼各ファイル出力設定のプロパティ画面に戻ります。

【例】HTML ファイル出力



[実行]ボタンをクリックすると、[読み込み件数の設定]ダイアログボックスが表示され、件数を限定してテスト実行することができます。

- 8 設定が完了しましたので、[OK]ボタンをクリックし、ジョブを登録します。

▼[***ファイル出力設定のプロパティ]ダイアログボックスが閉じ、管理ツールの画面に戻ります。設定した内容がプロパティ表示領域に表示されます。